

第18回田原市市民協働まちづくり会議

日時:平成26年6月25日(水)

午後6時から

場所:田原市役所南庁舎600会議室

1 あいさつ

【パンフレット】

2 会長・副会長の選任について

3 報告事項

(1)市民協働まちづくり会議の経緯等について

【資料1-1】【資料1-2】

(2)田原市の市民協働まちづくり方針について

【資料2】

(3)市の機関の取り組みについて

【資料3】

(4)平成26年度市民協働事業について

【情報誌】

①市民協働まちづくり事業補助金

【資料4-1】【資料4-2】

②市民活動向上事業補助金

【資料5】

③新規団体・人材養成活動補助金

【資料6】

④市民提案型委託事業

【資料7-1】【資料7-2】

⑤市民活動チャレンジ支援補助金

【資料8】

3 意見交換

○市民協働の現状について 等

4 その他

○第19回会議:平成26年10月頃(予定)

・平成27年度の市民協働推進事業について 他

配布資料

【パンフレット】田原市市民協働まちづくり条例「概要版」

【資料1-1】田原市市民協働まちづくり会議の経緯

【資料1-2】協働事業の展開

【資料2】市民協働まちづくり方針(ポケット版2014)

【資料3】市民協働まちづくり方針に基づく市の機関の取組

【情報誌】市民活動だより vol.19

【資料4-1】市民協働まちづくり事業補助金の実績

【資料4-2】市民協働まちづくり事業補助金の状況報告

【資料5】市民活動向上事業補助金の実績と状況報告

【資料6】新規団体・人材養成活動補助金の実績と状況報告

【資料7-1】市民提案型委託事業の実績と状況報告

【資料7-2】平成26年度市民提案型委託事業(テーマ提示型)応募要領

【資料8】市民活動チャレンジ支援補助金

新任委員の方のみ配布

【参考1】田原市市民協働まちづくり条例について

【冊子】田原市の市民協働まちづくり方針(平成25年3月)

第 18 回田原市市民協働まちづくり会議委員名簿

任期：平成26年4月1日～平成28年3月31日

【委員】

番号	職名	委員氏名	役 職 等	備 考	
1	委員	すずき まこと 鈴木 誠	愛知大学地域政策学部教授	5号委員 (学識経験者)	
2	委員	とみた いくお 富田 育男	田原市地域コミュニティ連合会理事	2号委員 (市民活動団体)	新任
3	委員	いとう のぶひろ 伊藤 伸浩	— (公募) —	1号委員 (公募市民)	
4	委員	ふじしろ みつあき 藤城 充章	田原青年会議所副理事長	2号委員 (市民活動団体)	新任
5	委員	さかい おさむ 酒井 修	田原市ボランティア連絡協議会会長	2号委員 (市民活動団体)	
6	委員	ほんだ ち え こ 本多 智映子	田原市文化協会副会長	2号委員 (市民活動団体)	
7	委員	やまもと かすみ 山本 かすみ	田原市体育協会書記	2号委員 (市民活動団体)	
8	委員	やすだ ゆきお 安田 幸雄	田原市商工会副会長	3号委員 (事業者の団体)	
9	委員	なかがわ むつお 中川 睦夫	J A 愛知みなみ専務理事	3号委員 (事業者の団体)	
10	委員	なかむら ただし 中村 匡	田原市政策推進部長	4号委員 (市の機関)	

【事務局】

政策推進部 市民協働課	鈴木 通之（課 長） 彦坂 英美（副主幹） 仲井 萌 （主事補）
-------------------------------	---

第18回田原市市民協働まちづくり会議 配席表

平成26年6月25日(水)午後6時から
田原市役所南庁舎6階 600会議室

会長 鈴木 誠
(愛知大学地域政策学部教授)

委員 本多 智映子 (田原市文化協会)		委員 富田 育男 (田原市地域コミュニティ連合会)
委員 山本 かすみ (田原市体育協会)		委員 伊藤 伸浩 (公募委員)
委員 安田 幸雄 (田原市商工会)		委員 藤城 充章 (田原青年会議所)
委員 中村 匡 (田原市政策推進部長)		委員 酒井 修 (田原市ボランティア連絡協議会)
事務局		

市民協働課長
鈴木 通之

副主幹
彦坂 英美

主事補
仲井 萌

出入り口

田原市市民協働まちづくり会議の経緯

1. 設置根拠

■田原市市民協働まちづくり条例（平成20年4月1日施行）による設置規定（第20条要点）

- 「協働促進方針」及び「方針に関わる施策の検討」並びに「その他の必要事項の調整」を図るため、田原市市民協働まちづくり会議（以下「協働会議」という。）を設置する。
- 協働会議は、「市民」、「市民活動団体」、「事業者」及び「市の機関」で構成する。

■条例施行規則による運営規定（第6条・第7条・第8条要点）

- 協働会議は15人以内の委員（任期2年）で構成し、委員互選により会長及び副会長1人を置く。
- 協働会議は会長が招集し・議長を務める。
- 協働会議は半数以上の委員が出席しなければ開催できない。議事は、出席者の過半数で決する。

2. 開催経過

■平成20年度

第1回協働会議	議 題
平成20年5月27日（火） 13：30～16：20 【場所】市役所 302 会議室 【出席】委員 15 人	①会長・副会長の選任 ②協働会議の役割 ③協働促進方針の策定（骨子案） ④その他協議事項（自由意見）
第2回協働会議	議 題
平成20年7月8日（火） 19：00～21：20 【場所】市役所 302 会議室 【出席】委員 11 人	①議事要旨の確定 ②委員連絡票による意見 ③条例個別説明における意見 ④協働促進方針の検討 ⑤その他協議事項（自由意見）
第3回協働会議	議 題
平成20年8月20日（水） 15：30～18：10 【場所】市役所 302 会議室 【出席】委員 14 人	①議事要旨の確定 ②委員連絡票による意見 ③協働促進方針の検討 ④その他協議事項（自由意見）
第4回協働会議	議 題
平成20年10月19日（火） 19：00～21：40 【場所】市役所 302 会議室 【出席】委員 13 人	①議事要旨の確定 ②委員連絡票による意見 ③協働促進方針の検討 ④その他協議事項（自由意見）
第5回協働会議	議 題
平成20年10月23日（木） 19：00～21：20 【場所】市役所 302 会議室 【出席】委員 11 人	①議事要旨の確定 ②委員連絡票による意見 ③協働促進方針の検討 ④方針に関わる取組の検討 ⑤その他協議事項（自由意見）

■平成21年度

第6回協働会議	議 題
平成21年5月22日（金） 15：00～17：15 【場所】市役所300会議室 【出席】委員11人	①委員の異動 ②各主体による市民協働の取組状況 ③市民協働まちづくり事業補助制度の状況 （補助金審査委員選任） ④協働のまちづくりに関する意見・提案

市民協働まちづくり事業補助金 審査会

平成21年5月29日（金）19：00～21：30 市役所6階講堂 審査委員5人
（審査委員事前打合せ）
審査委員紹介、公開審査（応募団体の企画発表・審査員質疑）、審査委員講評

第7回協働会議	議 題
平成21年10月20日（火） 15：00～18：25 【場所】市役所302会議室 【出席】委員11人	①委員の異動 ②市民協働まちづくり事業補助金 ③市民提案型協働事業 ④協働のまちづくりに関する意見・提案

市民協働まちづくり事業補助金 事業報告会

平成22年3月27日（土）13：30～ 補助事業報告（実績発表・会場質疑）、審査委員講評

■平成22年度

第8回協働会議	議 題
平成22年4月14日（水） 19：00～ 【場所】市役所302会議室	①会長・副会長の選任 ②各主体による市民協働の取組状況 ③市民協働まちづくり事業補助制度の状況 （補助金審査委員選任） ④新規団体・人材養成活動支援制度 ⑤市民提案型委託制度 ⑥協働のまちづくりに関する意見・提案

市民協働まちづくり事業補助金 審査会

平成22年4月29日（木）14：00～ 田原福祉センター大会議室（3階）
（審査委員事前打合せ）
審査委員紹介、公開審査（応募団体の企画発表・審査員質疑）、審査委員講評

第9回協働会議	議 題
平成22年10月19日（火） 19：00～ 【場所】市役所300会議室	①各主体による市民協働の取組状況 ②市民公益活動の支援制度 ③市民提案型の市委託事業 ④市民活動支援センターのあり方について ⑤協働のまちづくりに関する意見・提案

市民協働まちづくり事業補助金 事業報告会

平成23年3月26日（土）13：30～ 補助事業報告（実績発表・会場質疑）、審査委員講評

■平成23年度

市民協働まちづくり事業補助金 審査会

平成23年4月23日（土）14：00～ 田原福祉センター大会議室（3階）
（審査委員事前打合せ）
審査委員紹介、公開審査（応募団体の企画発表・審査員質疑）、審査委員講評

第10回協働会議	議 題
平成23年5月25日（水） 19：00～ 【場所】市役所 300 会議室	①各主体による市民協働の取組状況 ②市民協働まちづくり事業補助制度の状況 ③市民提案型委託制度 ④協働のまちづくりに関する意見・提案

第11回協働会議	議 題
平成23年10月26日 19:00～ 【場所】市役所 300 会議室	①各主体による協働の実現に向けた提案 ②田原市の市民協働まちづくり方針の中間評価 ③市民協働まちづくり事業補助制度について ④市民提案型委託制度について ⑤協働のまちづくりに関する意見・提案

市民協働まちづくり事業補助金 事業報告会

平成24年3月20日 15:00～ 補助事業報告（実績発表・会場質疑）、審査委員講評

■平成24年度

市民協働まちづくり事業補助金 審査会

平成24年4月28日（土）11:00～ 田原文化会館 201・202 会議室
（審査委員事前打合せ）
審査委員紹介、公開審査（応募団体の企画発表・審査員質疑）、審査委員講評

第12回協働会議	議 題
平成24年7月18日（水） 19：00～ 【場所】市役所 302 会議室	①会長・副会長の選任 ②各主体による市民協働の取組状況 ③市民協働まちづくり事業補助制度の状況 ④新規団体・人材養成活動支援制度 ⑤市民活動向上事業補助制度 ⑥市民提案型委託制度 ⑦市民協働まちづくり方針の改訂について ⑧協働のまちづくりに関する意見・提案

第13回協働会議	議 題
平成24年10月4日（木） 19：00～ 【場所】市役所 300 会議室	①市民協働まちづくり事業補助金 ②市民提案型委託制度 ③市民協働まちづくり方針の改訂について

第14回協働会議	議 題
平成24年12月10日（月） 19：00～ 【場所】市役所 300 会議室	①各主体による市民協働の取組状況 ②各種補助制度の状況報告 ③市民提案型委託制度の状況報告 ④市民協働まちづくり方針第4章 確認・意見交換（予定）

第15回協働会議	議 題
平成25年3月19日（火） 19:00～ 【場所】市役所 300 会議室	<u>①各主体による市民協働の取組状況</u> ②各種市民活動支援制度 ③市民提案型委託制度 ④NPO支援事業 <u>⑤市民協働まちづくり方針改訂版（最終案）</u>

市民協働まちづくり事業補助金 事業報告会

平成25年3月30日 10:00～ 補助事業報告（実績発表・会場質疑）、審査委員講評

■平成25年度

市民協働まちづくり事業補助金 審査会

平成25年4月28日（土）11:00～ 田原文化会館 201・202 会議室

（審査委員事前打合せ）

審査委員紹介、公開審査（応募団体の企画発表・審査員質疑）、審査委員講評

第16回協働会議	議 題
平成25年6月5日（水） 19:00～ 【場所】市役所 302 会議室	①会長・副会長の選任 <u>②各主体による市民協働の取組状況</u> <u>③市民協働まちづくり事業補助制度の状況</u> ④新規団体・人材養成活動支援制度 ⑤市民活動向上事業補助制度 ⑥市民提案型委託制度 ⑦市民協働まちづくり方針の改訂について ⑧協働のまちづくりに関する意見・提案

第17回協働会議	議 題
平成25年11月7日（木） 19:00～ 【場所】市役所 300 会議室	<u>①各主体による市民協働の取組状況</u> ②市民活動団体アンケート ③市民活動支援制度 ④協働のまちづくりに関する意見交換

市民協働まちづくり事業補助金 事業報告会

平成26年3月20日 19:00～ 補助事業報告（実績発表・会場質疑）、審査委員講評

■平成26年度

市民協働まちづくり事業補助金 審査会

平成26年5月1日（木）18:30～ 田原文化会館 201・202 会議室 審査委員5人

（審査委員事前打合せ）

審査委員紹介、公開審査（応募団体の企画発表・審査員質疑）、審査委員講評

第18回協働会議	議 題
平成26年6月25日（水） 18:00～ 【場所】市役所 600 会議室	①会長・副会長の選任 <u>②各主体による市民協働の取組状況</u> <u>③市民協働まちづくり事業補助制度の状況</u> ④新規団体・人材養成活動支援制度 ⑤市民活動向上事業補助制度 ⑥市民提案型委託制度 ⑧協働のまちづくりに関する意見・提案

(参考)

田原市市民協働まちづくり会議の役割

1. 条例の規定

(条例第20条第1項)

「協働促進の方針」及び「当該方針に関わる施策」の検討、並びに「その他の必要事項」の調整を図ることが、条例に定められています。

2. 具体的な検討内容

(1) 『田原市市民協働促進方針』の検討

- ① 方針策定 … 市民、市民活動団体、事業者及び市の機関が、それぞれの権利・義務・役割を認識し、相互理解と信頼のもとに、市民参加と協働によるまちづくりを推進するため、本市の現状を踏まえて一定期間の取組方針を定めます。
- ② 状況確認 … 協働促進方針に掲げる「取組の進捗」及び「目標達成等」の状況を確認・評価します。
- ③ 方針改定 … 取組の実現状況等を踏まえ、協働促進方針を改定します。

(2) 『田原市市民協働促進方針に関わる施策（取組）』の検討

① 行政活動における市民参加と協働の促進に関する取組

- (例) ○市民への行政情報の提供制度のあり方
○市民参画を確保する制度のあり方
○指定管理者制度基本方針のあり方
○アウトソーシング推進のあり方
○公募・提案型協働事業のあり方

市の機関の業務に関する
市民参加と協働を進める
取組のあり方を検討する

② 市民公益活動における協働の促進に関する取組

- (例) ○市民活動団体の連携促進のあり方

市民公益活動における市民、
市民活動団体、事業者の連携
した取組のあり方を検討する

③ 市民公益活動の支援に関する取組

- (例) ○活動環境の整備のあり方
○市民等に対する市民公益活動の情報提供のあり方
○行政保有情報の提供のあり方
○人的支援のあり方
○財政的支援のあり方(公募型補助等)
○市民公益活動に対するその他支援のあり方

市民公益活動を支援する
取組のあり方を検討する

④ 地域コミュニティ団体認定基準及び地域コミュニティ振興・支援体制

⑤ 基金活用方法 ○寄付募集、運用益等活動のあり方

(3) 『その他の必要事項』の調整

- ① その他協働に関する調整事項 ○その他委員提案等

市民協働事業の展開

●市民で出来ることは、市民で実現する。

市民公益活動の領域

市民

市民活動団体

地域コミュニティ団体
NPO、ボランティア団体

担い手の育成

市民活動支援センター
による講座開催

人材育成支援補助金

スキルアップ
人材養成
活動補助
平成22年度～

人材裾野拡大
新規団体
活動補助
平成22年度～

市民活動
向上事業補助
平成24年度～

チャレンジ
支援
平成26年度～

①

市民協働
まちづくり
事業補助金
平成21年度～

○補助率 1/2
○上限額 20万円
○3回限度
○補助予算 200万円
★公開審査
※常設型補助金にない活動

常設化 ③

常設型補助金

■市民の自主活動として活動実施 ○補助率 1/2 上限 ※行革方針
〔団体活動補助〕 地域コミュニティ、老人クラブ、子ども会 等々
〔団体運営補助〕 社会教育団体連絡協議会、文化協会、体育協会、PTA連絡協議会、
国際交流協会 等々
〔団体事業補助〕 花壇管理、市民まつり、サーフィン世界大会、トライアスロン、
文化ホール事業 等々

自主活動

自立化

②

その他の協働

■行政活動への市民参加
○無報酬・小額報酬
・アダプトプログラム
・ボランティアスタッフ
・その他

委託的補助

補助化・委託化

●市民では出来ないこと実現する。

行政活動の領域

市民提案型委託事業

③

自由テーマ型（市民提案）

○市民団体が市施策として有効な実施可能な事業を提案
○市民団体が委託料（必要額）を積算する
市民活動団体からの提案の有効性等を市担当課で評価し、
内容協議の上で、翌年度予算で要求

平成22年度～ 事業実施

テーマ提示型（行政提案）

④

○行政が求めるテーマ実現手法を市民団体から募集
○市から委託料の上限額を示す
市担当課は市民活動団体の提案の有効性等を確認し、
契約団体を選考

平成22年度～ 提案募集

委託業務

■行政の責任による事業実施
○ニーズに即した事業実施：効果向上 ○コスト低減
○体制・予算面で手が出せなかった事業の実施
〔農政課〕 漁場クリーンナップ
〔維持管理課〕 公園等管理
〔生涯学習課〕 施設指定管理、あつみロビーコンサート、
市民コンサート、家庭の日コンサート、
各種スポーツ教室、文化教室、英会話教室
田原市検定 等々

市民協働まちづくり事業補助金の実績

1 制度の概要

田原市市民協働まちづくり基金の運用から生ずる収益の範囲内において、市民活動団体が提案する公益活動に対して、必要経費の一部を補助する制度。市民活動団体の自立を支援するため、応募回数は同一事業で3年を限度としている。

2 年度別申請実績

	平成 21 年度	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度
応募件数	12事業	10事業	9事業	3事業	3事業
補助要望額	1,737,000 円	1,223,000 円	1,199,000 円	372,000 円	495,000 円
交付決定額	1,548,000 円	1,178,000 円	1,099,000 円	372,000 円	495,000 円
補助確定額	1,485,000 円	985,000 円	862,000 円	372,000 円	445,000 円
その他	1事業辞退	条件付交付決定とした事業あり。	○少額のため自己資金にて活動を完了した事業あり。 ○応募団体のうち5団体が同一事業で3年目の応募。 (※応募は3年限度) ○2次募集実施	○応募団体のうち1団体が同一事業で3年目の応募。 ○2次募集実施	1事業辞退
予算額	2,000 千円	2,000 千円	2,000 千円	1,800 千円	1,000 千円

平成 21 年度市民協働まちづくり事業補助金【確定】

提案団体	事業名	事業内容	要望額	交付決定	確定額
特定非営利活動法人ゆずりは学園	手づくりイスで街づくり	間伐材を利用したイスを作成。市民の交流の場に提供する	200,000 円	200,000 円	200,000 円
たらめ会	「たはら里山の旅・大山編」の編集・発刊	あまり知られていなかった奥渥美里山の自然を調査。大山、雨乞山周辺のハイキングガイドブックの発刊	200,000 円	200,000 円	200,000 円
NPO エコウインドネット	「エコの風おこそうかい！」事業	汐川・清谷川の清掃活動、エコの竹ドームを活用したエコ啓発活動。	157,000 円	154,000 円	141,000 円
特定非営利活動法人 渥美半島ハイキングクラブ	「雨乞山タコウダ展望クリーンハイキング 春」	三河湾国定公園を横断するハイキングコースで、自然観察やゴミ拾いを通して自然保護意識の高揚を図るハイキングを実施	60,000 円	60,000 円	60,000 円
環境ボランティアサークル 亀の子隊	西の浜クリーンアップ活動・海の環境を学ぶ会	西の浜の清掃活動、海の自然を学ぶための「海の環境を学ぶ会」の実施	200,000 円	200,000 円	200,000 円
特定非営利活動法人 渥美虹の会	障害児者福祉啓発事業	市民に障害のある人への理解を深めることを目的に和太鼓の演奏会を提供	105,000 円	105,000 円	105,000 円
「共生のまち」田原市を考える会	「共生のまち」田原を考えるフォーラム	障害のある方も無い方も同じ田原市民として共生していくまちを築くためのフォーラムの開催	151,000 円	151,000 円	119,000 円
女性会議WIT ウィット	～市民のライフアップセミナー～ 「女性のさまざまに発信が、互いを尊重し会える社会の実現に向かって」	各分野で活躍している女性、女性問題、人権問題等に取り組んでいる方々を囲んでの講座の開催	160,000 円	160,000 円	160,000 円
特定非営利活動法人 うたた	アートによるノーマライゼーション推進事業 「アトリエーカーク」	障がい者の余暇支援として絵画指導等を開催	97,000 円	73,000 円	71,000 円
「アートコラボ・芸術は君のもの！」実行委員会	「アートコラボ・芸術は君のもの！」	絵本画家を招いた読み聞かせ、トークショー、ワークショップの開催	160,000 円	辞退	—
あつみNPOネットワーク	「あつみNPOの集い 2010」	地域社会を担う子どもたちに NPO・ボランティア活動の紹介、参加のきっかけ作りとする講演会、活動発表等の開催	200,000 円	198,000 円	187,000 円
福江クリーンアップクラブ	福江地区クリーン大作戦	福江地区国道259号線沿いの清掃活動、花壇の手入れを行なう	47,000 円	47,000 円	42,000 円
合 計			1,737,000 円	1,548,000 円	1,485,000 円

平成 22 年度市民協働まちづくり事業補助金【確定】

提案団体	事業名	事業内容	要望額	交付決定	確定額
NPO法人うたた	『あっちこっち de アトリエ・カーグ展』	障がいの有無を問わない、アトリエ・カーグでの創作の現場で、互いに影響しあい生まれる絵や作品等を、沢山の方が見て頂ける美術館等で展示する。	114,000 円	114,000 円	114,000 円
里山保全山遊里	みんなで楽しみ未来へつなぐ里山保全活動	地域の里山保全活動を通して里山に親しめる環境づくり活動を展開する	105,000 円	105,000 円	105,000 円
環境ボランティアサークル亀の子隊	きれいな海を守る心を育て、思いを広げる環境プログラム	西の浜の「清掃活動」、海の自然を学ぶための「海の環境を学ぶ会」、思いを広げるための「広報活動」などの実施。	200,000 円	200,000 円	200,000 円
NPO法人渥美虹の会	福祉啓発事業	障害児が和太鼓を通して、親子で演奏・発表することで、自信につながり、生き生きとクラスことを目指す。	130,000 円	130,000 円	127,000 円
地域自給プロジェクト	地域自給プロジェクト	サトウキビ栽培から黒砂糖作り体験イベントを開催。昔の知恵を現代に生かし、次世代につなげ「暮らしの豊かさの実感」体験。	75,000 円	30,000 円	12,000 円
あつみNPOネットワーク	「NPO 人材育成事業」	地域づくりを担う人材育成事業。地域でNPO活動実践者から中高生、市民を巻き込んだセミナー・座談会・ワークショップ・講演会を開催。	200,000 円	200,000 円	200,000 円
「共生のまち」田原市を考える会	第 2 回「共生のまち」田原を考える会フォーラム	障害のある方の抱える問題、田原市での問題、障害の理解、今後の対応など、基調講演やシンポジウムを行い、わかりやすく前向きなフォーラムを開催。	151,000 円	151,000 円	76,000 円
NPO法人たはら広場	シュアスタート研究講座 ～大阪府の研究報告と日本での広がり～	「シュアスタート」の原点を踏まえ、日本各地で広がっている子育て支援の新しい潮流の研究会を保健師、保育士、市民を対象に開催。地域色を踏まえた未来の展望につなげる。	88,000 円	88,000 円	73,000 円
たっぷくヘルパーボランティア	認知症サポート講習会地域開催ツアー事業	各中学校、コミュニティにて、出張講習会（やわらかく「認知症を知ろう」）を開催。認知症を知り、高齢化地域性を明確とし、自らの地域を考える機会をつくる	100,000 円	100,000 円	18,000 円
NPO法人渥美半島ハイキングクラブ	里山保全・ハイキング・自然観察・ゴミ拾い in【あつみトレイル】	三河湾国定公園を横断するハイキングコースで、自然観察やゴミ拾いを通して参加者等の自然保護意識の高揚を図る。ハイキングの健康増進効果や敢行事業として期待する。	60,000 円	60,000 円	60,000 円
合 計			1,223,000 円	1,178,000 円	985,000 円

平成 23 年度市民協働まちづくり事業補助金【確定】

提案団体	事業名	事業内容	要望額	交付決定	確定額
特定非営利活動法人うたた	アートで障がいを超えた未来を考える	地域で暮らす子どもや障がいをお持ちの方が、アートや音楽の表現活動を通じて、自然な交流ができるイベントを企画する。作品展、障がい者アートの講演、障がい者バンドクラブ、アートイベントなど参加型のイベントの開催。	161,000 円	161,000 円	60,000 円
「共生のまち」田原市を考える会	「共生のまち」田原市を考える会フォーラムⅢ	「共生のまち」をさらに推し進めるために「共に生きる」をテーマとし、安全・安心な地域社会の実現に向けてその道筋を探る、そんなフォーラムを開催。	200,000 円	200,000 円	70,000 円
里山保全山遊里	みんなで楽しみ未来につなぐ里山保全活動	荒廃した地域の里山において、里山の整備、自然生態系の保全と遊歩道など住民のレクリエーション利用を進めるため、地元自治会と連携して、間伐、植樹、散策路整備に取り組むとともに、間伐材による長椅子等を製作・樹名板設置、きのこ菌打ちなど、市民が里山に親しめる環境づくり、活動を展開する。	79,000 円	79,000 円	79,000 円
特定非営利活動法人 渥美虹の会	福祉啓発事業	障害を持っている子どもと親での社会参加を大きな目的に、和太鼓を通して、親子で発表をすることで、地域への啓蒙活動をする。障害の有無にかかわらず、参加者募集のチラシを作成、各種団体へ広報活動を行う。	135,000 円	135,000 円	131,000 円
あつみNPOネットワーク	協働による人材育成と地域力アップ vol.2	平成 22 年度に実施した「NPO 人材育成事業(セミナー・座談会・講演会等)」について、自治会、学校、青年経済研究会など様々な団体と協働し、内容を充実させて実施。	200,000 円	200,000 円	200,000 円
たっぷくヘルパーボランティア	地域介護支援ふれあいツアー	【ふれあい活動】自治会にて「ふれあいサロン」を開催。 【地縁組織介護力向上活動】自治会総代、民生委員との地域の助け合いについて話し合う懇談会の開催。 【福祉サービス広報発行】介護施設の紹介やサービス内容を市民に情報提供。 【介護講演会】地域介護・在宅介護問題の講演会開催。	100,000 円	0 円 ※少額ため自己財源にて活動完了	0 円
東友クラブ趣味の会	蔵王団地住民の健康、医療又は福祉の増進事業	蔵王団地住民の高齢化とともに外出も減り、引きこもりがちな生活者を一人でも多く誘い、楽しく生きがいのある場として健康体操、ウォーキング、手芸など集会所で行い、地域住民とのふれあいの場を作る。	33,000 円	33,000 円	31,000 円
環境ボランティアサークル亀の子隊	きれいな海を守る心を育て、きれいな海を守りたいという心を広げる環境プログラム	クリーンアップ活動「西の浜クリーンアップ活動」、体験的環境学習「海の環境を学ぶ会」、いろいろなところでの「活動発表」、思いを広げるための「広報活動」などにより、「ふるさとの海を守っていく心を育てる」とともに「きれいな海を守りたいという心を広げる」ための活動。	200,000 円	200,000 円	200,000 円
特定非営利活動法人 たはら広場	「図書館で何ができる？」～図書館を核とする市民活動～	「市民と創った図書館」、さて図書館活用の実際はどうなっているのか。また、求められるサービスは手に入っているだろうか。運営者としての図書館の側から、または利用者の立場から、もっと図書館の潜在能力を引き出す活用法を実例のテーマを挙げながら学ぶ。	91,000 円	91,000 円	91,000 円
合 計			1,199,000 円	1,099,000 円	862,000 円

平成 24 年度市民協働まちづくり事業補助金【確定】

提案団体	事業名	事業内容	要望額	交付決定額	確定額
里山保全 山遊里	みんなで楽しみ未来につなぐ里山保全活動	荒廃した地域の里山において、里山の整備、自然生態系の保全と遊歩道など住民のレクリエーション利用を進めるため、地元自治会と連携して、間伐、植樹、散策路整備に取り組むとともに、間伐材による長椅子等を製作・樹名板設置、きのこ菌打ちなど、市民が里山に親しめる環境づくり、活動を展開する。	87,000 円	87,000 円	87,000 円
Happy Dub	伊良湖音楽とマーケットの祭典	地域活性化のため、休暇村伊良湖にて音楽とのふれあいの場とした音楽祭を開催する。音楽と海をテーマとした自然を感じられる演奏を、観光客や市民に提供する。また、地元特産品等を販売する。大自然の開放的な雰囲気の中で、地域の交流を図る。	85,000 円	85,000 円	85,000 円
図書館フレンズ田原	数内正幸原画展・「渡り鳥きぶん」	田原市中央図書館開館10周年を祝う記念企画事業の一つとして行う。渡り鳥の観察の基地として、渥美半島の自然をこよなく愛し、多くの作品を描いた、数内正幸氏の原画展を開催し、多くの市民とともに10周年を記念する。	200,000 円	200,000 円	200,000 円
合 計			372,000 円	372,000 円	372,000 円

平成 25 年度市民協働まちづくり事業補助金【確定】

提案団体	事業名	事業内容	要望額	交付決定額	確定額
清田・福江校区クリーンアップ隊	渥美半島おもてなし道路清掃活動事業	遠方からの観光客に渥美半島のまちと自然の美しさを見ていただけるよう、おもてなしの心を持って清掃活動を行う。清田・福江校区を中心に活動し、会員の増加と作業範囲を広げることを目指す。	60,000 円	60,000 円	60,000 円
Happy Dub	伊良湖音楽とマーケットの祭典	伊良湖の地域活性化を目的として、音楽と渥美特産品のマーケットのイベントを開催する。このイベントをととして、伊良湖、そして田原市全体を盛り上げていきたい。	88,000 円	88,000 円	88,000 円
NPOエコウインドネット	「エコの風おこそう会！」事業	エコの大切さを地域に広げるため、市民に呼びかけ、環境活動を通じたよりよい地域づくりを行う。	200,000 円	200,000 円	200,000 円
アースデイたはら	アースデイたはら	「地球のことを考え、行動する日」として、世界に広がるアースデイを開催し、より自然で持続可能な社会を創ることを目指す。様々なライフスタイルをととして、地球や地域の環境と未来を考えてもらえるような企画を提案する。	49,000 円	49,000 円	49,000 円
みどりの会	傾聴ボランティア	市内の福祉施設を訪問し、入居者のお話を傾聴する。普段、閉じこもりがちで会話の少ない状況から開放し、明るく楽しい生活を送ることをお手伝いする。	49,000 円	49,000 円	—
まつぼっくりの会	紙芝居「永久丸の男たち」(仮称)製作	永久丸の遭難によって外国へ行った人たちのことを紙芝居にし、地元で起こった出来事を子どもたちに伝える。	49,000 円	49,000 円	48,000 円
合 計			495,000 円	495,000 円	445,000 円

平成26年度市民協働まちづくり事業補助金の状況報告

1 平成26年度の展開

○少額事業（事業費10万円未満）の手続き簡略化

- ・募集期間を設けず、随時募集を行い、予算の範囲内で先着順とする。
- ・選考は、申請書類提出と、それに基づく市役所事業担当課職員からのヒアリングを実施する。公開審査は実施しない。

2 募集概要

（1）補助額5万円以上20万円以下（事業費10万円以上）の事業

予算総額	60万円（上限20万円×3事業）
補助率	事業費の2分の1以内
募集時期	・平成26年3月3日（月）～4月18日（金） ・予算に残が生じた場合は、9月頃に2次募集を行う。
選考方法	・書類審査、公開審査会を実施（変更なし） ・1団体あたりプレゼンテーション5分・質疑応答5分の計10分間で審査を行う。（審査時間の延長）
交付決定	平成26年5月上旬～（変更なし）
事業報告	平成27年3月頃（変更なし）

（2）補助額5万円未満（事業費10万円未満）の事業

予算総額	30万円（上限49,000円×見込み件数6事業）
補助率	事業費の2分の1以内
募集時期	平成26年3月3日（月）～平成27年1月30日（金）まで随時募集（予算の範囲内で先着順とする。）
選考方法	・書類審査 ・市役所関係部署からのヒアリング
交付決定	審査結果通知の後、約1週間後～
事業報告	平成27年3月頃 （補助額5万円以上20万円以下の事業と同様に実施。）

3 応募状況 (H26. 5. 20 現在)

(1) 補助額 5 万円以上 20 万円以下 (事業費 10 万円以上) の事業

公開審査会 平成 26 年 5 月 1 日 (木) 18:30～ 開催

	団体名・「事業名」	事業概要等
1	アースディたはら 「アースディたはら 2014」	買い物、食べ物、子育て、農、音楽、ヨガやサーフィン、地域に根づく伝統文化など身近なライフスタイルの交流を通して地域や地球の未来をポジティブに考えてもらえる様、イベント内にて様々な企画を提案する。 【補助要望 180,000 円】【交付決定額】 180,000 円 【事業関係課】 清掃管理課
2	女性会議WIT ウィット 「地域がかかえる問題点を考える事業～市民自ら「男女共同参画」の視点で社会システムの再構築を創造しよう～」	男女共同参画の視点から、自らのライフスタイル、地域で自分の居場所、できることを自ら考えるよう導く講座を開催する。 【補助要望額】 186,000 円【交付決定額】 186,000 円 【事業関係課】 市民協働課
3	海鳴り実行委員会 「『海鳴～UMINARI』アートフェスティバル、地引き網」	『海鳴～UMINARI』アートフェスティバル開催。アート・野外音楽会・フリーマーケット・地引網・ピザ造り体験、自然体験、地引き網の参加で表浜の魅力を内外に発信してもらう。 【補助要望額】 200,000 円 【事業関係課】 政策推進課、商工観光課、街づくり推進課
4	人づくりネットワーク メリーゴーランド 「メリーゴーランド 10 周年記念事業「不登校・人権講演会」」	不登校や人権のことについて、不登校経験を持つ若者を招き講演会を開催。実体験に基づく話を聴くことで更に理解を深めることが出来ると期待するもの。 【補助要望額】 100,000 円 【事業関係課】 文化生涯学習課、社会福祉協議会
5	渥美半島の里海を美しくする会 「里海ビーチクリーン」	・三河湾に面した砂浜には生活ごみや流木が漂着する。市民NPO企業・行政・地域住民と海岸清掃を協力して行う ・漁師が安心して漁業ができる三河湾、市民や観光に訪れる人が自然の美しさに触れる事ができる渥美半島を考える機会にする 【補助要望額】 200,000 円【交付決定額】 200,000 円 【事業関係課】 清掃管理課、農政課

（２）補助額 5 万円未満（事業費 10 万円未満）の事業 （※H27 年 1 月末まで募集）

	団体名・「事業名」	事業概要等
1	N P O 木遊びまごまご ネット 「子どもの健全育成を 図る事業」	地域で遊ぶ子供達と一緒に、パパママ・ジジババが、 自然の温もりいっぱいの木のおもちゃ並びに竹ド ームの遊び場を通じ、世代間の交流を図るとともに、地 域の助け合いや笑顔の輪を広げる活動を行う。（H26 年 5 月 5 日事業実施） 【補助要望額】 49,000 円【交付決定額】 49,000 円 【事業関係課】 子育て支援課
2	清田・福江校区クリーン アップ隊 「渥美半島おもてなし 道路清掃活動事業」	観光地ならではの『おもてなしの心』を持ち、遠方 からの観光客に渥美半島の自然の美しさとともに、ま ちの美しさを見ていただけるように、道路清掃を行 う。清田・福江校区を中心に活動し、会員の増加と作 業範囲を広げることを目指す。 【補助要望額】 49,000 円【交付決定額】 49,000 円 【事業関係課】 清掃管理課

市民活動向上事業補助金の実績と状況報告

1 制度の概要

協働によるまちづくりの担い手となる市民活動団体の連携強化を目的とした、市民活動団体が企画する事業（団体の交流イベント、スキルアップが期待できる講座等）に対して、必要経費の一部を補助する。（平成24年度新設制度）

2 平成24年度の実績

- (1) 補助額 補助対象経費の2分の1（上限200,000円）
- (2) 予算額 200,000円
- (3) 募集期間 平成24年4月16日～5月21日
- (3) 審査 書類審査、団体から事業担当部署へのプレゼンテーションによる審査

提案団体	あつみNPOネットワーク
提案事業	「ネットワークによる人材育成」 市内の市民活動団体、コミュニティ、学校等さまざまな主体と協働しながら、まちづくりへの理解を深めるため、まちづくりについて学ぶ講座や市民活動団体と一般市民とが交流するNPOの集い等を開催した。
事業期間	平成24年6月10日～平成25年2月28日
事業費	411,223円
補助確定額	177,000円

2 平成25年度の実績

- (1) 補助額 補助対象経費の2分の1（上限200,000円）
- (2) 予算額 200,000円
- (3) 募集期間 平成25年4月15日～5月20日
- (3) 審査 書類審査、団体から事業担当部署へのプレゼンテーションによる審査

提案団体	あつみNPOネットワーク
提案事業	「NPO人材育成事業」 市内の市民活動団体、コミュニティ、学校等さまざまな主体と協働しながら、まちづくりへの理解を深めるため、まちづくりについて学ぶ講座や市民活動団体と一般市民とが交流するNPOの集い等を開催した。
事業期間	平成25年6月20日～平成26年2月20日
事業費	487,960円
補助確定額	200,000円

3 平成26年度の応募等状況

○制度概要、審査方法は前年度と同様

- (1) 補助額 補助対象経費の2分の1 (上限 200,000 円)
- (2) 予算額 200,000 円
- (3) 募集期間 平成26年4月1日(火)～4月30日(水)
- (4) 応募状況
 - 応募団体 1 団体 (あつみNPOネットワーク)
 - 事業名 「出会って 深めて 広がって・・・ネットワーク事業」
 - 事業費 445,300 円
 - 補助要望額 200,000 円 (上限)

新規団体・人材養成活動補助金の実績と状況報告

新規市民活動団体や人材育成などを支援することにより、市民公益活動に参加する市民の裾野を拡大するとともに、市民参加や活動の担い手づくりを促進することを目的する補助金。

新規団体活動補助金

1 制度の概要

仲間を募って新たに始めようとする市民公益活動の経費を支援するもので、活動初期の取り組みを支援する制度。少額ながら全額補助（上限3万円）し、市民活動を始めるきっかけづくりとなることを期待する。

2 平成25年度の実績

- (1) 補助額 1事業につき上限3万円 補助率 10/10
- (2) 予算額 12万円
- (3) 募集期間 平成25年4月1日～平成26年1月31日
- (4) 審査方法 書類審査
- (5) 応募団体 (応募数：3団体)

団体名	はっぴい mini ちゃんねる
提案事業	「けーちんの子どもって存在がもっともっと愛おしくってたまらなくなるお話し」 in 田原 地域のママ達が今より楽しく子育てできるように交流や出会いの場をつくろうと講演会を開催。
事業期間	平成25年10月20日～平成25年12月13日
事業費	89,000 円
補助額	30,000 円（上限）

団体名	NPO木遊びまごまごネット
提案事業	「子どもの健全育成を図る事業」 地域で遊ぶ子供達と一緒に、パパママ、ジジババが自然の温もりいっぱい の木のおもちゃ並びに竹ドームの遊び場を通じ、世代間の交流を図るとともに、地域の助け合いの輪を広げる活動を実施。
事業期間	平成25年12月24日～平成26年2月28日
事業費	46,271 円
補助額	30,000 円（上限）

団体名	はらぺこ Mommys
提案事業	「英語による絵本の読み聞かせを始めとする英語普及活動」 図書館や児童館などの人が集まる場所で、英語絵本の読み聞かせと手遊びなどを行う。
事業期間	平成25年12月28日～平成26年1月29日
事業費	29,741 円
補助額	29,000 円

3 制度創設時からの累計実績

年度	団体名	事業名	事業費	補助額
H22	東友クラブ趣味の会	蔵王団地の健康・福祉の増進	30,160 円	30,000 円
H23	衣笠里山に親しむ会	学習の森メイクアッププロジェクト	33,070 円	30,000 円
H24	みどりの会	傾聴ボランティア	44,800 円	30,000 円
H25	はっぴい mini ちゃんねる	「けーちんの子どもって存在がもっともっと愛おしくってたまらなくなるお話し」 in 田原	89,000 円	30,000 円
	NPO木遊びまごまごネット	子どもの健全育成を図る事業	46,271 円	30,000 円
	はらぺこ Mommys	英語による絵本の読み聞かせを始めとする英語普及活動	29,741 円	29,000 円

4 平成26年度の展開

○制度概要、補助額、審査方法は前年度と同様

(1) 予算額 6 万円

(2) 募集期間 平成26年4月1日～平成27年1月30日

人材養成活動補助金

1 制度の概要

市民活動団体の活動を担う人材の知識・技術などの養成経費を支援するもので、団体構成員のスキルアップを目的とする支援制度。他の補助制度とのバランスを見て、旅費や受講料の一定額までを全額補助し、それを超える部分は補助率1／2で支援することにより、市民公益活動の進展を期待する。

2 平成25年度の実績

- (1) 補助額 事業費の全額または一部（上限3万円）
1団体あたり年間2人以内、1人1回
- (2) 予算額 30万円
- (3) 募集時期 平成25年4月1日～平成26年1月31日
- (4) 審査方法 書類審査
- (5) 応募団体（応募数：7団体）

団体名	地域みらいの会
受講講座等の名称	「平成25年度女性教育指導者研修会」 会場：愛知県生涯学習推進センター（名古屋市中区） 主催：愛知県教育委員会
受講期間	平成25年5月20日～平成25年7月16日
事業費	15,900円（交通費 5回分）
補助額	15,900円

団体名	あつみNPOネットワーク
受講講座等の名称	「平成25年度女性教育指導者研修会」 会場：愛知県生涯学習推進センター（名古屋市中区） 主催：愛知県教育委員会
受講日	平成25年5月20日～平成25年7月16日
事業費	9,540円（交通費 3回分）
補助額	9,540円

団体名	人づくりネットワークメリーゴーランド
受講講座等の名称	「登校拒否・不登校を考える夏の全国大会2013in 関西」 会場：宝塚ホテル（兵庫県宝塚市梅野町） 主催：NPO法人 登校拒否・不登校を考える全国ネットワーク
受講日	平成25年7月27日～平成25年7月28日
事業費	39,900円（交通費、宿泊費、参加費）
補助額	19,950円

団体名	女性会議ウィット
受講講座等の名称	「人間と性教育研究協議会全国夏期セミナー近畿大会」 会場：京都府京市伏見区深草藤森町一番地 主催：一般社団法人 人間と性教育研究協議会
受講日	平成25年7月27日～平成25年7月28日
事業費	38,540 円（交通費、宿泊費、テキスト代）
補助額	21,270 円

団体名	渥美半島ハイキングクラブ
受講講座等の名称	「環境市民活動助成金セミナー」 会場：つながれっと NAGOYA（名古屋市中区） 主催：NPO法人 地域の未来・志援センター
受講日	平成25年10月19日
事業費	3,020 円（交通費）
補助額	3,020 円

団体名	あつみロビーコンサート運営スタッフ会
受講講座等の名称	「平成25年度文化庁「大学を活用した文化芸術推進事業」補助事業 ナレッジマネジメント力を核とするアートマネジメントスタッフの育成」 会場：お茶の水女子大学（東京都文京区大塚） 豊島区立椎名町小学校（東京都豊島区南長崎） 主催：お茶の水大学
受講日	平成25年12月10日～平成25年12月12日
事業費	40,720 円（交通費、宿泊費）
補助額	16,260 円

団体名	NPO法人うたた
受講講座等の名称	「アメニティーフォーラム18」 会場：大津プリンスホテル（滋賀県大津市） 主催：NPO法人 全国地域生活支援ネットワーク
受講日	平成26年2月7日～平成26年2月8日
事業費	47,020 円（参加費、交通費、宿泊費）
補助額	25,960 円

3 制度創設時から24年度までの累計実績

年度	団体名	講座等名称	事業費	補助額
H22	田原市健康づくりリーダー連絡協議会	平成22年度愛知県健康づくりリーダー再教育研修	16,700 円	16,700 円
	NPO法人渥美半島ハイキングクラブ	1%支援フォーラム 2010	4,020 円	4,020 円
	NPO法人ピースハウス	平成22年度愛知県サービス管理責任者研修	9,540 円	9,540 円
	女性会議ウィット	講座「リプロダクティブヘルスを考える」	2,920 円	2,920 円
	NPO法人うたた	アメニティフォーラム 15 アートブリュット・ジャポネ凱旋展	16,490 円	15,990 円
	NPO法人うたた	アメニティフォーラム 15 ねじれ国会だからできる事がある！	23,990 円	23,490 円
H23	田原市ビーチバレー協会	平成23年度愛知県スポーツ指導者研修会（後期）	5,960 円	2,980 円
	田原市健康づくりリーダー連絡協議会	平成23年度愛知県健康づくりリーダー再教育研修	16,700 円	16,700 円
	東友クラブ趣味の会	愛知県健康づくりリーダーバンク登録研修会	26,720 円	26,720 円
	女性会議ウィット	“人間と性”教育研究協議会	4,780 円	4,780 円
	NPO法人渥美半島ハイキングクラブ	相互支援コミュニティ形成事業研究会	4,120 円	4,120 円
	環境ボランティアサークル亀の子隊	NPO法人海に学ぶ体験協議会フォーラム、自然体験活動指導者養成講座	15,855 円	15,750 円
	NPO法人うたた	アメニティフォーラム 16	29,990 円	29,735 円
H24	OHPたはら	平成24年度愛知県要約筆記奉仕員養成講習会（応用過程）	12,890 円	12,890 円
	人づくりネットワーク メリーゴーランド	子ども若者育成支援推進事業 やんちゃ和尚講演会	2,520 円	2,520 円

4 平成26年度の展開

○制度概要、審査方法は前年度と同様

- (1) 予算額 24万円
- (2) 募集期間 平成26年4月1日～平成27年1月30日
- (3) 補助額 事業費の全額または一部（上限3万円）

1団体あたり年間3人以内、1人1回 ※1団体あたりの利用枠を拡大
 (従前は、1団体あたり年間2人以内、同一講座への参加は1人のみ対象)

市民提案型委託事業の実績と状況報告

1 制度の概要

市が実施すべき管理事業や市民サービス等において、市民から事業提案いただくことにより、より市民目線で柔軟な事業展開ができることを目的とする。市と市民活動団体が委託契約を結び、事業実施する協働制度。

テーマ提示型	市が提示する特定のテーマに対して、市民活動団体から企画、実施に至るまでの事業を募集する。
自由テーマ型	市民活動団体の専門性を生かし、市の施策推進が期待される事業を自由な発想で提案していただく。

2 平成25年度の実績

【テーマ提示型】及び【自由テーマ型】のいずれも応募なし

3 平成26年度の募集概要

【テーマ提示型】

(1) 募集テーマ

① 男女共同参画啓発事業

委託費上限：200,000円

② 市民のひろば（市民活動団体交流会）開催事業

委託費上限：300,000円

(2) 募集期間

① 平成26年6月14日（土）～7月18日（金）

② 平成26年7月1日（火）～8月8日（金）

【自由テーマ型】

募集時期 7月1日（火）～8月29日（金）

4 課題と今後の取組

○平成25年度は、いずれも提案がなく、自由テーマ型へは制度実施の平成22年度から応募なしとなっている。公募するだけでなく、行政側から団体への呼びかけが必要である。

○市役所各課からのテーマ提示もほとんどない。庁内ワーキング会議等で制度の活用を促し、同時に職員の協働への理解を深める必要がある。

○事業者、企業の新採職員をターゲットとして制度をPRし、市民活動の担い手の裾野拡大を図りたい。

平成26年度 市民提案型委託事業【テーマ提示型】

応募要領

この制度は、市が取り組むべき地域課題の解消に資する事業について、市民活動団体の柔軟な発想で提案していただき、提案者と市が委託契約を結んで実施することによるコストの縮減や、市民目線での事業展開による効果の広がりを図ることを目的としています。

1 募集するテーマ

テーマ① 「男女共同参画啓発事業」

【提案内容】 男女共同参画の意識を市民に広く啓発するための講座の企画・開催やパンフレットの作成

(例) ・地域活動への女性の参加を促すためのパンフレット作成

・子どもや若者対象の男女共同参画初級講座の開催 等

【事業費】 20万円(上限)

テーマ② 「市民活動団体交流会(しみんのひろば)開催事業」

【事業内容】 市民活動団体の交流、活動PRの場となるイベントの企画・運営

メインの交流会については、『田原市民まつり』(平成26年10月26日)において実施

【事業費】 30万円(上限)

2 対象となる事業

市民活動団体が提案する事業で、次のいずれにも該当する事業が対象です。

- (1) 市が定めるテーマに合致しているもの
- (2) 市内で実施されるもの
- (3) 平成27年2月末までに完了するもの

3 対象とならない事業

対象となる事業であっても、以下の事由に該当する場合は対象としません。

- (1) 専ら直接的に利潤を追求することを目的とする事業
- (2) 宗教の教義を広め、儀式行事を行い、又は信者を教化育成することを目的とする事業

- (3) 政治上の主義を推進し、支持し、又はこれに反対することを目的とする事業
- (4) 特定の公職（公職選挙法（昭和25年法律第100号）第3条に規定する公職をいう。以下同じ。）の候補者（当該候補者になろうとする者を含む。）若しくは公職にある者若しくは政党を推薦し、支持し、又はこれらに反対することを目的とする事業
- (5) 公序良俗に反する事業
- (6) 特定の個人や団体のみが利益を受ける事業
- (7) 他の制度から助成等を受ける事業
- (8) その他、田原市が対象として不適当と認められる事業

4 応募団体の要件

応募団体の要件は、市民公益活動を行おうとする市民活動団体で、次の全ての要件に該当する団体とします。

- (1) 5人以上で構成されている団体
 - ※名簿添付（住所・氏名・電話番号を記載）
- (2) 市内に事務所等の拠点があり、主として市内で市民公益活動を行う団体
- (3) 提案時に記載した事業を予定どおり遂行できる団体
- (4) 適切な会計処理がなされている団体

※応募団体の要件の有無にかかわらず、次の団体は応募できません。

- ・暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律に規定する処分を受けている団体又はその構成員の統制下にある団体
- ・無差別大量殺人行為を行なった団体の規制に関する法律に規定する処分を受けている団体又はその構成員の統制下にある団体
- ・政治活動や宗教上の教義を広める活動を主たる目的とする団体
- ・公序良俗に反する団体

5 提出書類

- (1) 市民提案委託事業企画書（様式第1号）
- (2) 団体概要説明書（様式第2号）
- (3) 提案事業予算書（様式第3号）
- (4) 定款、規約、会則その他これらに準ずるもの
- (5) 構成員名簿
- (6) 団体の決算書（直近のもの）

6 選考方法

提案事業の選考は、次の評価項目の観点から書類審査及び担当課へのプレゼンテーションを実施し、市が審査します。

評価項目	評価の着眼点
公共性 公共的価値 問題意識	・多くの市民等に波及、貢献する公共的事業であるか。 ・地域の課題を適格に把握しているか。
的確性 専門性 企画の確実性	・提案募集テーマに対する的確な事業であるか ・団体の能力や専門性が生かされる事業であるか ・事業の企画が適切で制度の高いものであるか
実行性 計画の実行性 遂行能力	・団体の活動経験、事業実施体制、スケジュール等は妥当か
費用対効果 妥当性 効率性	・事業予算書の記載内容や積算根拠は明確で妥当であるか ・課題に対する費用対効果は妥当であるか

7 提案募集

テーマ①「男女共同参画啓発事業」

平成26年6月14日（土）～7月18日（金）午後5時まで ※必着
テーマ②「市民活動団体交流会（しみんのひろば）開催事業」

平成26年7月1日（火）～8月8日（金）

8 応募方法

直接持参または郵送

9 提出先

〒441-3492 田原市田原町南番場30番地1
田原市役所 市民協働課 宛

10 募集から事業完了までのスケジュール

- (1) 募集期間（①6月14日～7月18日）、（②7月1日～8月8日）
- (2) 担当課へのプレゼンテーション審査（①7月下旬）、（②8月中旬）
※委託候補団体決定
- (3) 担当課と委託候補団体の協議（①8月上旬）、（②8月中下旬）

- (4) 契約の締結 (① 8 月中旬)、(② 8 月下旬)
- (5) 事業実施 (契約の日～翌 2 月末)
- (6) 事業実績報告の提出
- (7) 委託料の支払い

1 1 その他

- (1) 契約時の仕様書に記載した内容を達成できないときは、支払額の全額または一部を返還していただきます。
- (2) 事業内容や委託金額を修正することを条件に採用する場合や、市と受託団体との協議により企画案の一部を修正していただくことがあります。
- (3) 提案内容、団体の名称及び連絡先などについては、広報紙や市ホームページ等で公開することがあります。あらかじめご了承ください。

1 2 問合せ先

■ 田原市役所市民協働課

〒441-3492 田原市田原町南番場 3 0 番地 1

電話：0531-23-3504 FAX：0531-23-0180

E-mail：kyoudou@city.tahara.aichi.jp

■ 田原市民活動支援センター（田原文化会館内）

毎週火・金・土曜 午後 2 時から午後 7 時開設

〒441-3421 田原市田原町汐見 5 番地

電話：0531-22-1111（開設時のみ）

E-mail：shiminkatsudo@city.tahara.aichi.jp

❖新支援制度❖市民活動チャレンジ支援補助金の創設

市民活動の担い手を増やし、地域活性化につなげることを目的として、青年層の市民による公益活動への支援を目的とする補助金。

市民活動チャレンジ支援補助金

1 制度の概要

若年層（概ね18～40歳）の市民5人以上で構成される団体の実施する①～③のどれでもにあてはまる事業を支援するもので、若者が公益活動にチャレンジし、楽しみながらまちづくりに取り組めることを期待するもの。

- ① 田原市のまちの活性化に向けて行われる公共性が期待される事業
- ② 市内で実施される事業または市民に対して実施される事業
- ③ 事業の計画や効果、収支計画が明確な事業

【対象事業の例】

- 地元を盛り上げるため、お祭の会を立ち上げ、ハッピーを揃えて楽しく活動する。たくさんの住民に参加を呼びかけ、地域のつながりを強くする。
- 市内をウォーキングしながら、落ちていたゴミを拾う清掃活動を行い、健康づくりや環境保全を目指す。
- 田原市出身や在勤の若者たちが参加するイベントを開催し、参加者同士が市民活動する仲間をつくったり、男女が出会ったりできる機会をつくる。
- オリジナルの観光マップ、ウォーキングマップ、食べ歩きマップなどを作成し、田原市の観光PRを行なう。
- 子育て中のパパとママで集まり、出産や育児のおもしろい体験談や大変なことを情報交換するサロンを開き、ネットワークを広げていく。

2 平成26年度の展開

- (1) 補助額 補助対象経費の2分の1（上限100,000円）
- (2) 予算額 1,000,000円
- (3) 募集期間 平成26年4月15日～平成27年1月30日
- (4) 審査 書類審査

3 応募状況（H26.5末現在）

- | | |
|-------|----------------|
| ○団体名 | 田原リレーマラソン実行委員会 |
| 事業名 | 田原リレーマラソン |
| 事業費 | 273,060円 |
| 補助要望額 | 100,000円（上限） |

田原市市民協働まちづくり条例について

1 策定の経過

- ① 地方分権改革・各種の規制緩和による地域自治の自主自律が求められるなかで、この地域のまちづくりにおいても「市民参加・協働型自治の推進」が求められ、田原町・赤羽根町及び田原市・渥美町合併時に策定された新市建設計画において、この取り組みが位置付けられました。
- ② この新市建設計画を受けて、平成 17 年度から検討を開始した田原市総合計画策定に際して設置した『まちづくり市民懇談会』（市民 79 名・5 部会）において、市民協働によるまちづくりのあり方を検討しました。
- ③ 市民参加と協働のまちづくりに関し、自治会・校区ヒアリング、行政懇談会、市民・事業者・団体の意識調査を実施し、各種市民活動の実態把握に取り組みました。
- ④ 市民参加と協働のまちづくりの基本的ルールを定めるため、平成 19 年 7 月（～12 月）に『田原市まちづくり推進条例検討会議』を設置し、条例及び規則に規定すべき項目を検討しました。
- ⑤ 条例検討会議の検討結果を踏まえ、「田原市市民協働まちづくり条例」の案を作成し、田原市議会の議決を経て、平成 20 年 3 月 26 日に公布（制定）しました。

2 条例に定める項目

- ① 総則的事項（第 1 条―第 7 条）
- ② 協働促進の方針（第 8 条）
- ③ 市民参加と協働（第 9 条・第 10 条）
- ④ 市民公益活動の支援（第 11 条―第 13 条）
- ⑤ 地域コミュニティ団体（第 14 条―第 18 条）
- ⑥ 市民協働まちづくり基金（第 19 条）
- ⑦ 市民協働まちづくり会議（第 20 条）

3 規則に定める項目

- ① 地域コミュニティ団体の認定手続き（第 2 条―第 5 条）
- ② 市民協働まちづくり会議の運営（第 6 条―8 条）

4 田原市市民協働まちづくり会議

(1) 設置根拠

■田原市市民協働まちづくり条例（平成20年4月1日施行）による設置規定（第20条要点）

- ・「協働促進方針」及び「方針に関わる施策の検討」並びに「その他の必要事項の調整」を図るため、田原市市民協働まちづくり会議（以下「協働会議」という。）を設置する。
- ・協働会議は、「市民」、「市民活動団体」、「事業者」及び「市の機関」で構成する。

■条例施行規則による運営規定（第6条・第7条・第8条要点）

- ・協働会議は15人以内の委員（任期2年）で構成し、委員互選により会長及び副会長1人を置く。
- ・協働会議は会長が招集し・議長を務める。
- ・協働会議は半数以上の委員が出席しなければ開催できない。議事は、出席者の過半数で決する。

(2) 会議の役割

①『田原市市民協働促進方針』の検討

- 方針策定 … 市民、市民活動団体、事業者及び市の機関が、それぞれの権利・義務・役割を認識し、相互理解と信頼のもとに、市民参加と協働によるまちづくりを推進するため、本市の現状を踏まえて一定期間の取組方針を定める。
- 状況確認 … 協働促進方針に掲げる「取組の進捗」及び「目標達成等」の状況を確認・評価する。
- 方針改定 … 取組の実現状況等を踏まえ、協働促進方針の改定を行う。

②『田原市市民協働促進方針に関わる施策（取組）』の検討

○行政活動における市民参加と協働の促進に関する取組

- ・市民への行政情報の提供制度のあり方
- ・市民参画を確保する制度のあり方
- ・指定管理者制度基本方針のあり方
- ・アウトソーシング推進のあり方
- ・公募・提案型協働事業のあり方 等

○市民公益活動における協働の促進に関する取組

- ・市民活動団体の連携促進のあり方 等

○市民公益活動の支援に関する取組

- ・活動環境の整備のあり方
- ・市民等に対する市民公益活動の情報提供のあり方
- ・行政保有情報の提供のあり方
- ・人的支援のあり方
- ・財政的支援のあり方（公募型補助等）
- ・市民公益活動に対するその他支援のあり方 等

○地域コミュニティ団体認定基準及び地域コミュニティ振興・支援体制

○基金活用方法 ○寄付募集、運用益等活動のあり方